

令和 8 年度笠間市図書館協議会及び笠間市子ども読書活動推進会議議事録（要旨）

令和 8 年 6 月 24 日（水）午後 2 時～
友部図書館 2 階視聴覚室 於

笠間市図書館協議会議事録

出席委員 10 名
欠席委員 2 名
傍聴者 0 名
執行部 9 名

- 1.開会
- 2.任命書発令
- 3.教育長あいさつ
- 4.委員及び職員自己紹介
- 5.議題

(1)笠間市図書館協議会及び笠間市子ども読書活動推進会議委員長、副委員長の互選について

【可決】

(2)令和 7 年度笠間市立図書館事業報告及び令和 8 年度笠間市立図書館事業計画（案）について

令和 7 年度笠間市立図書館事業実績（説明）

令和 7 年度笠間市立図書館事業報告（説明）

令和 8 年度笠間市立図書館事業計画(案)（説明）

【質疑応答】

委員：人口 8 万未満の市区における個人貸出数が連続で 1 位であったのが、2 位になったとのことについて、ニュースでもやっていたが、1 位は守谷市か。

執行部：守谷市である。「図書館年鑑 2025 年」に掲載されている実績というのは、2023 年度の実績である。笠間市立図書館では、9 3 万点、1 位の守谷市は、93 万 4 千点で、4 千点の差であった。

【承認】

(3)その他 特になし

笠間市子ども読書活動推進会議議事録

出席委員 10 名

欠席委員 2 名

傍聴者 0 名

執行部 9 名

1.開会

2.議題

(1)笠間市子ども読書活動推進事業について

第三次笠間市子ども読書活動推進計画取組目標（説明）

【質疑応答】

委員：中学校に勤務している。取組目標 1 みんなにすすめたい一冊の本推進事業達成率について、「小学生 50 冊」が令和 7 年度 43.5%実績値ということでそれまでとほぼ大きな変化はないが、「中学生 30 冊」が年々減ってきており、令和 7 年度には、実績値 4.8%ということで、学校で読書させる時間というのにも限られているが、子供たちにいかに読書への意欲を持たせて、本を読んでもらうかと、中学校の教員として、課題であると責任を感じている。

また、取組目標 7 学校等への資料貸出数について、令和 6 年度までは、目標値、実績値がほぼ同じであるが、令和 7 年度だけ、実績値が約 3 倍近くなっているが、理由を教えてほしい。

執行部：今年度文部科学大臣賞を受賞した稲田小学校から、団体貸出についての依頼があった。稲田小学校の取り組みの中に、図書館からの貸出というのがある。2 ヶ月に 1 回 1 学年 50 冊ずつの貸出を昨年度の 6 月から始めていることが大きい。

また、笠間地区について、市内のこども園、保育所に、絵本セットというものを作り、4 ヶ月程度貸出し、定期的に入れかえる取り組みをしている。そちらの数についても反映されてきていると思われる。幼稚園も今後進めたいと思っている。

委員：取組目標 4 電子図書館子ども(18 歳以下)の貸出点数について、令和 4 年度は、コロナウィルス感染症の時期だと思われるが、その後、コロナ感染症が収束してきて、外に出る生活など環境に変化があったから、令和 5 年度から電子図書館の貸出数が減少したのかと考えたのだが。いかがか。

執行部：貸出数の実績値について、電子図書館の場合は、貸出数と、閲覧数がある。この表には、貸出数のみ計上されていて、読み放題とあって、1 つのコンテ

ソツを複数人で読むことができる閲覧数が入っていない。
おっしゃるとおり、コロナの時期と比べて学校の授業の取組方法が変わるなど環境が変わってきており、朝の読書タイムが必ずしもあるという状況ではないと学校側からうかがっている。
環境の変化がある中で、数値が低くなっているという現状もあるため、今後どのように電子図書館を展開していくか、こどものみならず、40～50代も積極的にご利用いただいていることを踏まえた上で、課題として捉え検討していきたい。

【承認】

(2)その他 特になし

3.閉会